

令和2年1月7日

会員各位

矢作川環境技術研究会
会長 株式会社大林組名古屋支店

研究発表、現場紹介原稿の募集（依頼）

拝啓 新春の候 会員皆様の益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃は当会の活動にご協力いただき厚く御礼申し上げます。

さて、当会は会員が幅広く参画できる事業を推進しています。来る6月9日（火曜日）は、名古屋市内で「令和2年度総会」及び「公開研究発表会－水は生きている2020－」を予定しております。つきましては、この準備として「研究発表」、「現場紹介（活動事例）原稿」を会員皆様から募集します。研究発表は応募内容を幹事会で選考しお願いします。現場紹介原稿はまとめて冊子（配付用）にします。

時節柄ご多忙のことと存じますが、ご関係の皆様にご連絡・回覧くださいますよう宜しくお願いいたします。

敬具

記

1. 募集対象

会員関係者（1社あたり2件以内でお願いします。）

2. 研究発表の参集

同封の応募用紙に必要事項を記入し当会事務局にお送りください。書式は当会のホームページ（“矢作川環境技術研究会”で検索）の“お知らせ”からダウンロード可能です。

2. 現場（活動事例）紹介の募集内容

同封の書式用紙（A4版）又は当会のホームページ（同上）からダウンロード可能です。活動事例は、現場等における① 仮設防災・汚濁防止対策、② 環境・地域に配慮した施工、環境活動、③ 環境対策・管理等に係る研究や工夫、苦勞した内容で、矢作川流域に限定しません。また、過去の現場や継続中の事例も結構です。参考になる写真や図表があれば添付してください。原稿の作成例は、既存の「現場紹介冊子」や「年報・水は生きている」をご覧ください。概ね4ページ以内です。（5ページを超えた原稿は調整させて頂く場合があります。）

4. 応募期限

令和2年2月27日（木曜日）

5. 送付先

本会事務局に下記宛のE-mail若しくは郵送でお送りください。現場紹介原稿は電子データでお願いいたします。

矢作川環境技術研究会 事務局（担当：野田、牧内）
〒460-0022 名古屋市中区伊勢山2-11-3 ㈱太陽機構内
TEL：052-339-0855, FAX：052-324-8182
E-mail：jimukyoku@yakanken.jp